

地域おこし協力隊紹介

～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介するシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

vol.34

地域と市民をつなげるリンクワーカー

佐藤 春華



出身：大分県豊後市
 職業：看護師、地域活動支援、訪問看護などの仕事を経験し、2023年4月に豊岡へ移住。
 趣味は温泉めぐりと餃子を食べること。

リンクワーカーとして豊岡へ
 私は大学で看護学を専攻し、卒業後には終末期ケアで有名な病院に就職しました。そこでの経験やコミュニケーションなどの仕事を通して、人によりよい時間を過ごすためには「病気がないこと」だけでなく、その人自身が「明日も楽しみだな、もっと生きたいな」と思えることが大切な要素だと考えるようになりました。薬の処方ではなく、地域とのつながりや地域でのやりがいを見出していく「社会的処方」に興味を持ち、社会的処方を地域の方に届ける上で「リンク

リンクワーカーの仕事
 ワーカー」という役割が大切だと知って、豊岡市でのリンクワーカー募集を見て移住を決めました。
 リンクワーカーは市民のニーズを捉えながら、場や活動と人をつなげる伴走支援をします。例えば地域で孤立している方には、興味がありそうな団体の紹介や、気軽に立ち寄れる「サードプレイス」（居心地のよい場所）となり得る場の情報を提供します。相談者に伝えるだけでなく、相談者に了解を得て、地域の団体やサークルへの情報共有や、

悩みの解決に結びつきそうな医療・福祉等の専門機関へつながることもあります。相談者にとって自分らしく過ごせる場所が地域の中に増えることは、その方のウェル・ビーイング（心身・社会的に満たされた状態）に寄与していると思います、やりがいを感じています。

豊岡に暮らしてみよう

何と言っても、人が温かいです。リンクワーカーとして豊岡の皆さんのためにできることを考えていて、時には思い悩むこともありましたが、豊岡の皆さんにいつも気に掛けていただくと感じています。あとは、ご飯がとっても美味しいです。豊かな自然の中で採れる農作物、日本海から採れる新鮮な魚介類、個性豊かな飲食店も多く、どこで何を食べるか迷うのもまた楽しいです。



「居場所の相談所」を開設してあります。活動拠点である「だいかい文庫」の相談所です。

「学びたい」気持ちを支援します

豊岡市の奨学金制度

【豊岡市奨学金】

寄付金を原資とする、将来を担う人材育成のための奨学金制度です。

▼対象 次の条件を全て満たす方
 ▼保護者が市内に居住している
 ▼勉強意欲がありながら、経済的理由により修学が困難である
 ▼学校長の推薦がある
 ▼①高校・特別支援学校（高等学校）・高等専門学校・専修学校（高等課程）に在学、または②大学（短大含む）に在学している



▼募集人員 ①②各8人程度
 ▼貸与月額 ①9900円
 ②4万4650円※無利子
 ▼申込期間 4月4日（木）～30日（火）

【豊岡市交通遺児奨学金】

保護者が交通事故で死亡、または著しい障害のため、働けなくなった方の子弟を対象にした奨学金制度です。

▼対象 次の条件を全て満たす方

▼主たる生計維持者である保護者が、2005年4月1日以降に発生した交通事故で死亡、または著しい後遺障害があるため働けなくなった方の子弟である

▼保護者が市内に居住している
 ▼学校長の推薦がある
 ▼①高校・特別支援学校（高等学校）・高等専門学校・専修学校（高等課程）に在学、または②大学（短大含む）に在学している



▼支給月額 ①1万5千円②3万円
 ▼支給開始時期 教育委員会が申込みを受理した月
 ▼申込期間 随時
 ▼共通事項
 ▼申込方法 教育総務課または各振興局地域振興課にある出願書類に必要事項を記入の上、持参、または郵送

※詳細は市ホームページ《問合せ》教育総務課

☎23-11117

予防接種は済みましたか？

法律に基づく定期予防接種は、適切な接種期間内であれば公費で受けることができます。次の予防接種について、未接種の方は早めに接種しましょう。

《問合せ》こども未来課 ☎24-9604

麻疹風しん（2期）

▼対象者 小学校就学前1年間の期間にある方（2017年4月2日～18年4月1日生まれ）

▼接種回数 1回

▼費用 無料（4月1日以降は有料）

ジフテリア・破傷風（2期）

▼対象者 11歳以上13歳未満 ※本市では小学校6年生で接種するよう案内しています。

▼接種回数 1回

▼費用 無料（13歳以上は有料）

共通

▼接種方法 協力医療機関に予約し、母子手帳・予診票を準備の上、接種。

※予診票が手元にない場合は、

母子手帳で接種記録を確認し再交付しますので問い合わせてください。

子宮頸がんワクチン キャッチアップ接種

▼対象者 1997年4月2日～2007年4月1日に

生まれた女性で、過去に子宮頸がんワクチンの接種を合計3回受けていない方

▼接種回数 3回（最低6カ月の接種間隔が必要）

▼費用 無料（2025年4月1日以降は有料）

※自費接種の場合は、1回1万7千円～3万円程度の負担となります。

▼接種方法 接種希望者には予診票を交付しますので、オンラインまたは窓口で申請してください。進学等で

市外に滞在中の方（本市に住民票がある方に限ります）は、本市への事前申請により滞在先の医療機関で接種可能です。

《年齢ごとの定期・キャッチアップ接種期間》

対象年齢	定期接種期間	キャッチアップ接種期間
1997年4月2日～ 2006年4月1日生まれ		2022～24年度
2006年4月2日～ 07年4月1日生まれ	2022年度	2023～24年度
2007年4月2日～ 08年4月1日生まれ	2022～23年度	2024年度のみ



▲市ホームページ

2024年度から

成人用肺炎球菌予防接種の 定期接種対象者が変わります



24年度から成人用肺炎球菌予防接種の定期接種対象者が次のとおり変わります。

なお、今年度定期接種対象者は、今年度の接種機会を逃すと、定期予防接種として助成を受けることができませんので、接種を希望する方は3月末までに協力医療機関で接種してください。

《問合せ》健康増進課 ☎24-11127

▼24年度からの対象者

▼65歳の高齢者

▽60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害がある方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

▼接種方法

市内の協力医療機関で予約し、接種してください。なお、65歳の高齢者には誕生日以降に対象者証を郵送します。

▼接種費用

4700円（市民税非課税世帯・生活保護受給者は接種時の申請により無料。料金支払い後の返金はできません）

※過去に肺炎球菌ワクチンを1回でも受けた方は定期接種の対象外です。



▲市ホームページ